

新型コロナウイルス感染者の発生について（第3報）

令和3年9月15日（水）に、当院職員1名（院内2例目）が新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されたことに伴い、当該職員と接触の可能性がある入院患者さん及び職員61名に対してPCR検査を実施いたしました。9月15日までの検査結果で、全て陰性であることを確認しました。

現在のところ上記2例目以降、新たな感染は確認されていません。

患者さんには行動の制約や体調の確認など、煩わしい点があると思いますが、感染防止や健康観察の徹底にご協力いただきますとともに、安全確認のためのPCR検査の実施にもご理解いただければ幸いです。

今後、状況に変化が生じた場合は、随時ホームページでお知らせいたします。

なお、第2報に掲出したとおり、診療体制につきましては、該当病棟の新規入院の受入については延期、外来診療につきましても安全確認が出来るまで休止とさせていただきます。

患者さん、ご家族の方及び関係の皆様にはご心配とご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、感染防止に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年9月16日

公益社団法人 群馬県医師会
群馬リハビリテーション病院
院長 眞塩 清